



業種の異なる複数の関連会社の会計を、PCAソフトで一括管理。
『PCAクラウド』による連携でグループ全体の財務状況を即時に把握。

株式会社 IT&O

「業種の異なる複数の関連会社の会計を、グループ全体で一括管理したい」そう考えている経営者は多いだろう。その希望を『PCAクラウド』とPCAソフトで実現したのが株式会社IT&Oだ。同社はオフィス機器やソフトを販売しており、グループ企業内には建築・不動産事業を営む企業、省エネ商材を販売する企業があり、遠隔地の営業所も持っている。一見、会計情報を一括管理するのは難しそうなケースだが、同社ではグループ内のシステムを一括統合。スムーズな経営判断へと有効に活用している。

導入システム

○PCA クラウド イニシャル'0'プラン (Type6 5CAL)

- ・ PCA 会計 X クラウド
- ・ PCA 給与 X クラウド
- ・ PCA 商魂 X クラウド
- ・ PCA 建設業会計 V.7 クラウド

導入の狙い

- ・グループ内各社のシステムを統合して、迅速に会計状況を把握したい。
- ・新しいシステム導入にはなるべくコストをかけたくない。

導入効果

- ・グループ内各社のデータをPCAソフトによって一括管理。売上や財務状況をスピーディーに確認できる。
- ・『PCAクラウド』ならサーバーやVPN構築は不要。リーズナブルな料金設定で導入しやすい。

プロフィール

株式会社 IT&O

- 所在地: 〒231-0063 神奈川県横浜市南区吉野町3-7-4 SICビル3F
- 設立年月: 平成23年8月22日
- 資本金: 500万円
- 従業員数(グループ全体): 50名
- 主業種: オフィス機器販売
- 業務内容: オフィス家具、事務機器、事務用品、OAソフトの販売と関連するサービス
- URL: <http://p-itos.net/itos/>

IT&Oはオフィス開設や運営をお手伝いする会社です。
オフィスに必要な専門のスタッフが最適なソリューションをご提供いたします。

【オフィスの場所】

IT&Oはピー・ファイブグループの一員です。同じグループ会社に不動産を扱っている会社があり、そこと連携して事務所の場所を探します。

【オフィスレイアウト・デザイン】

ご予算に応じてデザイン、部材の調達、施工、アフターサービスまでお任せください。

【OA機器】

IT&Oは、複合機、コピー機、プロジェクターなどオフィスで必要とするOA機器の販売をしています。

【ソフトウェア】

経理システムのPCA株式会社のインストラクションパートナーとして会計ソフト/給与ソフト/販売管理ソフトなどを扱っています。

【Web/インターネット/セキュリティ】

以外と面倒なのが自社ホームページの作成やメールの設定、大切なデータのバックアップやセキュリティなどお任せください。

	一般建築士事務所・特定建設業・宅地建物取引業 株式会社ピー・ファイブ
	建物管理業・環境、省エネ商材販売 株式会社リプロ
	株式会社 IT&O Information Technology & Office Supplies
	宅地建物取引業 株式会社アイ・ラック
	飲食サービス業 株式会社オフィスH.K
	ペット専門コンシェルジュ スターチス株式会社



株式会社 IT&O
ITソリューション室 室長
小林 俊正 氏

導入前の運用と課題

○事業の異なるグループ会社全体の集計を迅速に行いたい

横浜市を中心にオフィス機器や会計ソフトを提供している株式会社IT&O。同社は建築事業・不動産事業を展開している株式会社ピー・ファイブの関連会社であり、同グループ内には建物管理サービスや省エネ商材を取り扱っている株式会社リプロもある。両社の営業所や支店は、東京都内や仙台市、福岡市にも広がっており、グループ全体の会計状況をまとめるのに大きな手間と時間がかかっていた。

以前は使用しているソフトやシステムは会社によってまちまち。遠隔地からの会計データはExcel®データとして送信されてくるか、あるいはFAXでのやり取りも多かったという。

「財務状況の確認や売上の管理は、それぞれの会社で使っているソフトやシステムで行っており、それを月に1回当社が取りまとめて、株式会社ピー・ファイブが集計していました。全体で6拠点のデータをまとめるのですが、会社によって業務内容が異なるため入力する科目にも違いがあります。取りまとめている担当者から見てわかりにくい箇所もあり、そのたびに電話で確認していました」(株式会社IT&O ITソリューション室 室長 小林俊正氏)

選定のポイントと導入までのスケジュール

○グループ企業を一括管理でき、導入コストもなるべく抑えられるのが『PCAクラウド』

会計データを取りまとめるのに約2日間必要で、繁忙期には会計データの提出日時を守れない企業もあった。またデータが

そろっても使っているソフトがばらばらだったため、一定のフォーマットでスムーズに確認することもできない。そこで、①遠隔地の営業所や支社のデータをすぐに確認できる即時性。②事業の異なるグループ全体の会計を一括管理できること。③導入にはなるべく負担が少ないシステムが検討され、『PCA会計X クラウド』『PCA商魂X クラウド』『PCA給与X クラウド』『PCA建設業会計V.7 クラウド』が選ばれた。

グループ全体で使用するため導入は慎重に行われ、2013年9月に『PCA会計X クラウド』を導入。その後『PCA商魂X クラウド』『PCA給与X クラウド』、最後に『PCA建設業会計V.7 クラウド』を導入し、稼働までに約2カ月間を要した。

「『PCAクラウド』によってグループ内のすべての企業・支店の数字を、リアルタイムで一度に確認できるようになりました。ですから支店・営業所の担当者としては『FAXで送ったはずですけど……』という言い訳が使えなくなってしまったのですが(笑)、統一したフォーマットになったため見やすく、即時に知りたい数字を確認できる環境はとても大きなメリットをもたらしています」(小林氏)

導入後の効果

○『PCAクラウド』の合理的な料金設定と、大きな「安全・安心」

現在、同グループでは『PCAクラウド』を同時使用ライセンス5台で使用している。『PCAクラウド』はVPN構築なども不要で、インストールした台数ではなく、同時に使用する台数で料金を設定しているが、この料金システムについても小林氏は高く評価している。

「同時使用台数での料金設定は私たちにとてもフィットしたシステムで、無駄がないと思いました。また価格も安価で毎月の費用として計上できます。サーバー管理者をおく必要がない点も助かりますね」(小林氏)

他にも『PCAクラウド』はデータの確実な保存・セキュリティを考えた上でも大きな安心感があるという。

「多くの方が気にされているのは情報漏洩の問題ですが、その原因の多くは、自宅作業するつもりでデータを保存したUSBメモリを落とすなど人為的なものがほとんどです。そして現実的にも自社内にサーバーを置いている方がリスクは高く、慎重に運用したいと思うほどバックアップの問題が常について回ります。仮に外部記憶装置に保存しても、紛失対策に予備を取るなどしたため、最新の正確なデータがわからなくなるケースもあります。このような問題を『PCAクラウド』ならすべて解決できると考えました」(小林氏)

『PCAクラウド』はインストール台数に制限がなく、インターネット環境があれば自宅のパソコンに『PCAクラウド』をセットアップしておき、会社での作業の続きやデータの参照を行うことができる。これならデータを保存したUSBメモリを持ち運ぶというリスクの回避が可能だ。自宅と会社で作業したデータのどちらが最新の正しい情報なのか分からなくなるということもない。

また、『PCAクラウド』は関東と関西それぞれにデータセンターを持っており、夜間に自動バックアップされたデータは関東・関西のデータセンター間をバックアップ専用回線経由で複製され保管される。自社でのバックアップ作業は必要だが、自然災害などによってデータセンターに障害が発生した場合の対策も講じられているため、この安全・安心も大きな決め手になったと小林氏は語る。

○ユーザーの声をフィードバックしているのがPCAソフト

同グループでは主に『PCA商魂X クラウド』では請求関連の処理、『PCA給与X クラウド』では昇給賞与シミュレーション、『PCA建設業会計V.7 クラウド』では実行予算の管理機能を特に便利に感じているという。

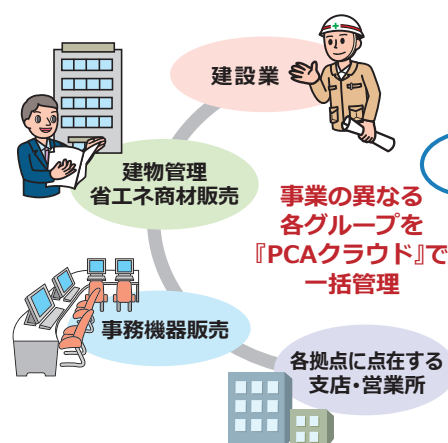
『PCA建設業会計V.7』では実行予算を工事別あるいは工種別、さらに材料費・労務費・外注費・経費などの要素別、そして科目別など細かく設定できるため、実際の売上高を正確に出す際に非常に役立っているという。工事原価要素別集計表ではこれらの要素ごとに集計された実際原価と予算額が



(株)ピー・ファイブ業務部風景

システム概況図

事業の異なるグループ会社



インターネット

PCA
会計X
商魂X
PCA
給与X
PCA
建設業会計

以前は…



- ・ばらばらのデータを取りまとめて再入力。
- ・数字の集計に時間がかかり、正確な数字を把握しにくい。

株式会社 IT&O



実行予算

比較財務諸表

【メリット】

- ①統一されたフォーマット。
- ②クラウドによって正確な数字を、迅速かつリアルタイムに確認。
- ③グループ全体の数字をスムーズに把握でき、スピーディな経営判断に活かされる。
- ④データも安全・安心に守れる。

株式会社IT&Oは「PCAインストラクションパートナー」であるとともに、「PCAサポートパッケージ加盟店」です。

PCAインストラクションパートナー

PCA認定インストラクター（個人資格）が1名以上在籍し、ユースウェア事業を行う実力があるとPCAが認めた法人を「PCAソフトのインストラクションパートナー」と認定しています。

PCA認定インストラクター（個人資格）

PCAソフトを熟知し、ユーザーに合わせた適切なコンサルティング・導入指導ができるとPCAが認めた方を、PCAソフトのインストラクターとして認定しています。

PCAサポートパッケージ加盟店

お客様ご指定の場所へ個別訪問し、PCAソフトの導入指導やインストール等を有料で行う販売パートナーです。導入内容はお客様のご要望に合わせて選択できます。



株式会社 IT&O HP
http://p-itos.net/itos/

対比して出力され、消化率も一目でわかる。

現在、同グループ内の多くの従業員がPCAソフトを利用しているが、他社ソフトから切り替えたときも大きな混乱はなく、すんなりと使うことができた。PCAソフト全体への印象を小林氏は次のように語る。

「『PCA商魂』については以前の古いバージョンのときから使ってきました。現在のXシリーズまでのバージョンアップの歴史を振り返ってみると、ユーザーの声がちんと開発部門にフィードバックされているのがわかります。ここは使いにくい、こんな機能があるといいのにと思っていた部分が新バージョンでは改善されています。こういう部分が安心して使えることに繋がるのだと思います」(小林氏)

○『PCAクラウド』でグループ全体を横断的に把握、スピーディーな経営判断へ活かす

建設業の株式会社ピー・ファイブが使う『PCA建設業会計V.7 クラウド』と、オフィス機器・OAソフト販売の株式会社IT&Oが使う『PCA会計X クラウド』をスムーズに連携させ、かつ計6拠点の会計データを即座に総括的に確認できるようになった同グループ。かつてExcel®などで集計した個々のデータを見ていたのが、現在は横断的にグループ内の数字を見ることができる。PCAソフトで一括管理したことでフォーマットも見やすい。売上管理や財務状況なども一目瞭然で、同グループ代表者のスピーディーな経営判断にも活かされている。

株式会社IT&OはPCA認定インストラクションパートナーでもあり、神奈川県内の企業へのPCA製品の案内や導入サポートも行っている。同社を通じて『PCAクラウド』を導

入した企業からは、自社と会計事務所をクラウドで結ぶことによって、確実に無駄のない会計処理を行えることに高い評価の声が上がっているようだ。

「『PCAクラウド』は概ね評価が高いですが、社員数名の小さな企業からは料金面をもう少し抑えられないだろうかという声もあります。しかし実際に導入してみるとその利便性や信頼性の高さがよくわかるようで、これまでに料金が理由で『PCAクラウド』をやめた企業はありません」(小林氏)

今後の展望と課題

オフィスを建物から内装、さらにシステム環境までトータルに対応している同グループ。そのサービス内容は多くの顧客から評価され業績も好調で従業員の数も増えている。特に建設業は資格や経験が問われる業種でもあり、今後はマイナンバー制度もあるため『PCA人事管理X』の導入も検討している。

「当グループはオフィス関連のほとんどのことができます。グループカで対応しているので工程も正確にお伝えできます。このような一貫した信頼性がお客様から評価されてきた要因の一つです」(小林氏)。一貫性、信頼性という点はPCAシステムへの評価とも通じる。今後もさらにより製品を期待したいと小林氏は語る。

ピー・シー・エー株式会社

pca.jp

Since 1980.8.1

本社 〒102-8171 東京都千代田区富士見1-2-21 PCAビル TEL.03(5211)2700 FAX.03(5211)2740

※Access®は Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

※Excel®は Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

※会社名と製品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

※記載内容は取材当時の情報を元に作成しております。現在とは内容が異なる場合がございますのでご了承ください。